

医療法人 新松田会 **愛宕病院**

体と心を健康に。
地域に元気を発信する広報誌。

あたご  Atago

〈特集〉手術最前線

脳神経外科領域における 術中モニタリング

健康ワンポイント
リウマチについて

各課・各部の紹介
栄養科

活動報告

あたごNEWS

愛 LOVE クッキング
旬の野菜で免疫力UP

あたごINFO

2016 春号
4月発行

ご自由にお取りください



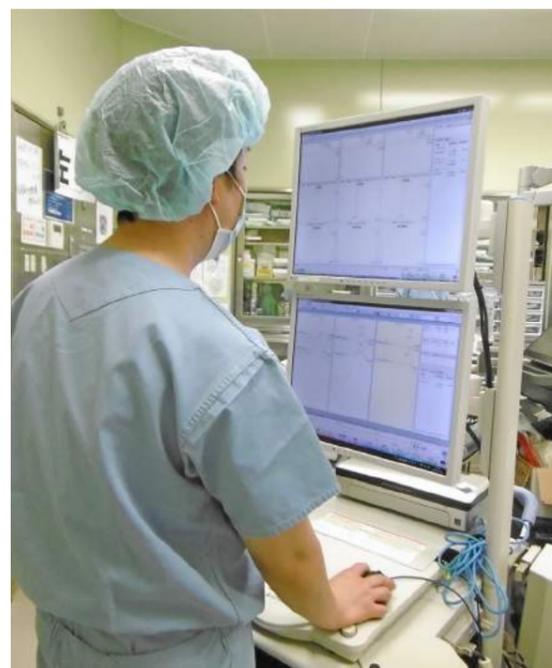
〈特集〉手術最前線

～術後の機能障害を回避するために～



脳神経外科領域における 術中モニタリング

脳神経外科の手術では全身麻酔から目が覚めた時、片方の手足が動かなくなったり、耳が聞こえなくなったり、目が見えないなどの後遺症をできるだけ残さないように全身麻酔下でも脳や神経が正常に機能しているか把握できる方法があります。それが術中モニタリングです。当院ではこの術中モニタリングの一連の操作を臨床検査科のスタッフが手術室に入り実施しています。



術中モニタリングとは

全身麻酔で眠ってもらった状態で、患者さまの頭皮や顔面、手足の筋肉に針を刺し手術中に電気刺激を行い波形を記録していきます(針を刺す位置は病変の箇所により異なります)。手術中に脳や神経に変化が現れると波形が小さくなったり出なくなったりします。そういった異常が現れると執刀医に報告し手術部位の確認や神経の回復を待ってもらったりします。仮に波形の回復が認められない状態では、それ以上神経に負担をかけられないので手術終了の目安になっています。そうすることで術後後遺症の発生予防に役立っています。

術前検査

患者さまの手術が決まれば、その手術に応じてモニタリングを行う項目が決まります。手術前に検査し、波形の出現状況の確認をしています。

当院脳神経センターでは頭蓋底腫瘍などの難治性病変の治療を行っており、術中モニタリングは手術合併症をできるだけ少なくするために必要不可欠なものです。この業務を臨床検査科スタッフが行ってきていることにより、安心して手術が行えています。多くの患者さまが術後の合併症なしに退院されることが目標です。

脳神経センター長 兼 診療部長 溝渕光



術中モニタリングの項目

病変がどこにあるかでモニタリングの方法が決まります。

運動誘発電位モニタリング:MEP

当院実績:126件

運動神経の領域を手術する場合、頭皮上からコークスクリュー電極という刺激電極(経頭蓋刺激法)と開頭後に硬膜下電極という刺激電極(脳表直接刺激法)で脳の表面の運動野を刺激する方法があります。頭側から電気刺激を行い、手や足の筋肉の波形を測定することによって運動機能を調べることができます。

体性感覚誘発電位モニタリング:SEP

当院実績:114件

感覚神経の領域を手術する場合、手は手首の真ん中にある「正中神経」という神経に、足は足首のくるぶしの後方にある「後脛骨神経」という神経に電気刺激を与えて大脳皮質の体性感覚野から誘発される波形を記録することによって感覚神経系の機能を調べることができます。

聴性脳幹反応:ABR

当院実績:46件

聴性脳幹の領域を手術する場合は、手術中に両耳に挿入したイヤホンから「カチカチ」というクリック音の音刺激により頭皮上につけた電極から波形を測定することによって、聴覚領域や脳幹の機能が温存されているか調べることができます。

視覚誘発電位モニタリング:VEP

当院実績:17件

まぶたの上から光刺激を与えると、眼球の奥の網膜で受け取られます。網膜からは視神経が出ているので最終的に大脳皮質視覚領域へと伝わります。そして、後頭部の頭皮上につけた電極から波形を測定することによって、視神経から視覚領域に至る経路の機能を調べることができます。

顔面神経誘発筋電図

当院実績:10件

聴神経腫瘍摘出術において、顔面神経の機能を温存するために術中に顔面神経や神経丘を直接刺激し顔面の筋肉から誘発される筋電図の波形を記録することにより顔面神経を同定し、神経の機能をモニターしています。

舌咽迷走神経モニタリング

当院実績:2件

電極付き挿管チューブを使用し、生体にある舌咽神経・迷走神経から誘発される筋電図の波形を記録することにより嚥下障害に陥らないようモニターしています。

※当院実績は2014年4月～2016年3月までのものです

当院では脳神経外科領域において多くの症例で、術中モニタリングを行っています。患者さまはもちろん我々モニタリングスタッフにとっても手術後の神経機能障害は重大です。患者さまの気持ちを第一に考え、麻痺などの合併症が出ないように、安全に安心して治療していただけるよう最先端の技術を習得するために研修会、実習会に参加し、患者さまに最新で最良のモニタリングを行えるよう日々努力しています。

術中モニタリングスタッフ(前列右3名)と手術室スタッフ▶



関節リウマチは 初期の治療が大切

健康ワンポイント

整形外科 福田 剛一



関節リウマチってどんな病気?

関節リウマチは、全国で約70万人の患者がいるといわれています。30歳から50歳台の女性がかかることが多く、関節がはれて痛み、進行すると関節が変形し、日常生活上、不自由になることがでてくる場合があります。発病の原因は、今のところわかっておりませんが、喫煙や歯周病は、関節リウマチの発症に関与している可能性を指摘されております。

症状

症状は、手や足などの関節にでることが多いですが、様々な関節にでます。関節の痛みやはれによる症状が、手の感覚が鈍くなり、まるで厚い手袋をはめているような感じがする。手の指がむくんで、指輪がはずれにくい。服のボタンがかけにくい。長時間座っていると足がこわばってしまうなどの症状として自覚されることがあります。



使用イラスト
(C)フリーメディカル
イラスト図鑑

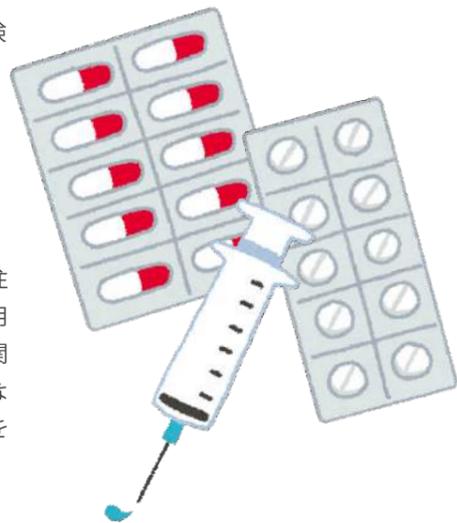
診断

症状がある関節のはれや押したときの痛み、変形の有無、血液検査(炎症所見、抗体検査)、画像検査(レントゲン、エコー、MRI)を行い、診断をしていきます。

治療 ワンポイント

治療

薬による治療が中心です。抗リウマチ薬といわれる内服薬や生物学的製剤といわれる注射製剤を使用します。痛みや炎症所見が強い時期には、ステロイドや消炎鎮痛剤を併用することもあります。変形してしまった関節は、現在の薬による治療でも、元の正常な関節に戻ることはないため、痛みや日常生活上の支障の程度によっては、手術が必要となることもあります。また、日常生活での注意として、適切な運動を行う、規則正しい生活をする、ストレスをためないなど、自分で気をつけることも大切です。



関節リウマチによる関節の変形は、発症早期に起こりやすく、また、治療に対する反応性も早期の方が良いと言われております。最近の薬物療法の著しい進歩により、発症早期からの治療で関節の変形を阻止できるようになってきました。発症早期には関節の痛みやはれは気がつきにくい場合もあり、こわばりやしびれなどの症状でも、初期の関節リウマチの可能性がります。心配な方は、整形外科医にご相談ください。

各課・各部の紹介

栄養科

当院栄養科は管理栄養士4名、
栄養士1名が在籍しています。

食事提供

給食業務は一部委託(エームサービス株式会社)しており、献立作成・調理・配膳を行っています。入院患者さまに安全で、衛生的であり美味しい食事を提供できるよう心がけています。一般食に加え治療食として糖尿病食・脂質異常症食・減塩食・腎臓食・潰瘍食...など個々の病態に応じた食事を提供しています。嚥下の機能に合わせて刻み食(一口サイズ・粗刻み・極刻み)やミキサー食などの食形態があり、さらにアレルギー(牛乳・卵・魚など)や嗜好的に好まない食品がある場合は、できる限り個別対応を行っています。病院で過ごす患者さまに少しでも季節を感じていただこうと、月に1回行事食を取り入れています。



栄養管理

入院患者さまの身体状況や病態に応じた栄養管理が実施できるように努めています。入院患者さまの中には、体調や治療方法によって食事があまり食べられない方もいらっしゃいます。そのような場合には医師・看護師と連絡を取りながら、どのような物なら食べられるのか、嫌いな物はあるのか等を聞きに伺い、食事の内容や量・形態を調整したり、高エネルギーのジュースやゼリーを提供したりしています。栄養状態の悪い方や褥瘡(※)のある方、やせている方などチームの協力が必要な場合にはNST(栄養サポートチーム)が介入し、他の医療スタッフと連携してカンファレンスを実施し、治療効果の向上に向けて活動しています。NSTでは、毎月委員会にて症例検討を行い、栄養に関する知識の習得と理解を深める目的で全職員対象にセミナーを実施しています。

※:褥瘡(じよくそう)→床ずれ

栄養指導

入院中や退院前の患者さま、外来通院の方を対象に、医師の指示のもと個別に実施しています。栄養指導は患者さまが管理栄養士と一緒に生活習慣を見直し、疾患の治療や進行の遅延のために、どのような食生活を送れば良いかを考える場です。患者さま一人一人の生活スタイルに合わせた方法が提案できればと考えています。日々の食事や退院後の食事に不安や疑問のある方は、医師・看護師にお気軽にご相談ください。一緒に食生活について考えましょう。

資格を持った専門スタッフが
在籍しています

日本人間ドック学会認定
人間ドック健診情報管理指導士 1名
(人間ドックアドバイザー)

日本静脈経腸栄養学会認定
栄養サポートチーム(NST)
専門療法士 1名



季節に合わせた行事食を提供しています。



食事で患者さまを
支援しています



活動報告

『第21回 健康教室』

2016.3.19開催

今回のテーマは、いま話題の「運動器症候群＝ロコモティブシンドローム(略称:ロコモ)」

長寿(高齢化)社会と言われて久しい昨今、健康寿命は重要な課題です。整形外科の福田剛一医師をはじめとする医療スタッフから、運動、栄養、生活習慣など、多方面からお話を聴くことができました。福田医師からはロコモ全般のお話、概要から具体的なチェック方法やロコモ度についてなど、まずはロコモのことを知ってもらいたいとお話されていました。2016年のロコモに関する認知度調査によると、現在ロコモ認知度は47.2%。2022年までに80%にするのが目標とのことです。

調査:公益財団法人 運動器の10年・日本協会

理学療法士の榎本からは「ロコモティブトレーニング(略称:ロコトレ)」について、実演を交え、正しいストレッチなど運動方法はもちろん、毎日の生活にプラスして無理なく続けられる習慣などロコモ対策を紹介しました。

管理栄養士の田中からは栄養バランスのことや食べ方の工夫など、食生活のかかわりを説明しました。

栄養バランスは1週間の中で整えても大丈夫
無理なくそろえるのが続けるコツ

生活リズムを整えることも大切なポイントですよ☆

整形外科病棟師長の西森からは、ロコモに関連する実際の症例を挙げ入院生活について詳しく紹介しました。

痛みやだるさは放置せず医師に相談してくださいね

今回もたくさんの方々がお越しになり、講演後には立ち上がりテストでロコモ度チェックを行い、それぞれにご自身の状態を確認していました。健康な生活を送るための大変重要な話題だけに質疑応答も活発に行われ、興味津々で聴講されているのが印象的でした。



いつまでも自分のあしで歩くため、若いうちからの運動習慣が大切です!

整形外科 福田剛一医師



ロコトレは、頑張りすぎず、自分のペースで行いましょう!

理学療法士 榎本
▼ロコトレ:正しいスクワットを練習中



管理栄養士 田中▼



▲整形外科病棟師長 西森



あ た ご N E W S

新任医師紹介

2016年4月1日より内科に森岡秀記医師が着任しました。

森岡医師よりひとこと「内科を担当致します森岡です。40年振りに帰ってきた高知で勤務できる事をうれしく思っています。きめの細かな診療を心がけて参ります。よろしく願い致します。」



外来診療日は下記の通りです

火・木曜日 午前
水曜日 午後
第2・4土曜日 午前

2016年度新人研修

2016年度、愛宕病院には30名の新人職員が仲間入りしました。4月1日、2日の2日間にわたって行われた看護部主催の新人研修には昨年度中途採用者を含む計53名が参加しました。研修では、院長の講話をはじめ、各部門から概要や現況、接遇マナーなどを学んでもらいました。



愛 LOVE クッキング

旬の野菜で免疫力UP

管理栄養士 中越 順子

1人分
370kcal
塩分2.3g



フライパンで簡単!
アスパラと牛肉のしょうが風味すき煮

材料と作り方(2人分)

- 牛切り落とし肉 200g
- グリーンアスパラガス 6本
- えのきだけ 1/4束
- プチトマト(添え) 1個
- ごま油 適量
- ★煮汁

しょうゆ・水	各大きじ2
みりん	大きじ3
砂糖	大きじ1
しょうがの千切り	1かけ分

1. アスパラガスは根元の堅い部分を切って除き、3等分の長さに切る。
2. 煮汁となる調味料の中に、千切りしたしょうがを合わせておく。
3. 熱したフライパンにごま油を入れ、牛肉を炒める。
4. 牛肉に火が通ったら中央に集め、取り囲む様にアスパラガスとえのきを並べる。
5. ②の煮汁を回し入れ、中火でフタをして2分程置く。
6. 牛肉を裏返して、アスパラガスに火が通るまでさらに煮込む。

グリーンアスパラガス

「アスパラギン酸」や「ルチン」という成分が含まれています。アスパラギン酸は新陳代謝を促し、疲労回復や美肌効果があります。ルチンは穂先部分に含まれており、血管を丈夫にし、高血圧や動脈硬化を予防する働きがあります。

野菜庫で保存する時は、穂先を立てておくと、鮮度が長持ちしますよ



中越 順子

愛宕病院 脳神経センター主催 健康教室のご案内

健康づくりの一環として、健康教室を開催しています。医師とその他の医療従事者から、皆さまの健康生活にお役立ていただけるようなお話をいたします。



毎月第2土曜日開催
(講師の都合による変更の場合あり)
時間:14:00~15:30
場所:愛宕病院 北館1階 リハビリテーション室

事前申し込み不要・参加費無料です

【お問い合わせ】 愛宕病院 広報担当 伊東
TEL(代表) 088-823-3301

前立腺特異抗原 (PSA) 検査

前立腺がんの患者数・死亡者数は年々増加しています。PSA検査は前立腺がんの早期発見に有用な血液検査です。50歳を過ぎたら前立腺がんに関心を持ち、PSA検査のことを考えてみましょう。当院では検診のオプション項目にも設けており、受けることができますのでご相談ください。



高知市にお住まいの方は
大腸がん検診が無料で
受けられます

ご存知
ですか?

- 高知市大腸がん検診を受ける事ができる方
- 高知市に住所がある方 ●40歳以上の方
- 職場等で大腸がん検診を受けていない方
- 今年度初めて高知市大腸がん検診を受ける方



上記に関するお問い合わせはこちらまで

TEL(代表) 088-823-3301

外来診療時間 一覧表

診療科	午前(月~土)	午後(月~金)
内科	9:00~12:00	13:30~17:00
外科	9:00~12:00	14:00~17:00
整形外科	9:00~12:00	
脳神経外科	9:00~12:00	13:30~17:00
婦人科	9:00~11:30	16:00~16:30
リハビリテーション科	9:00~12:00	(水曜日休診)
眼科	9:00~12:00	13:30~17:00
心療内科・精神科	9:00~12:00	13:30~17:00
泌尿器科	9:00~11:30 (水曜日のみ)	14:00~16:00 (水曜日のみ)
耳鼻咽喉科	9:00~11:30 (月・土)	14:00~17:00 (水・木)
ER蘇生センター	24時間対応	
脳神経センター	24時間対応	

※各科診療日については、あらかじめお電話にて確認の上ご来院ください。
※愛宕病院ホームページにも掲載されています。ご覧ください。

休診日:日曜日・祝日

※但し、急患は休診日・深夜も24時間診療します



編集後記

昨年の創刊号発行からなんとか季節が一巡し、再びの春です。

今年の桜前線は随分と蛇行していたようで、高知の桜の開花も昨年より2日遅く、満開は3日遅かったそうです。表紙の写真は、ようやく咲きそろった城西公園の桜。菜種梅雨の合間に撮影したのですが、川面にはこぼれ桜もちらほら。(偶然ですが左端に写っているのは愛宕病院です。)公園などに植えられた桜も好きですが、個人的にはこの時季通りすがりに見つける桜や、ふと山を見やるとあちらこちらに見えるピンク色に幸せを感じます。日本に生まれてよかったあ!と思う瞬間のひとつです。

